



「自分」をつくるもの

学校長 森 洋子

6月4日(火)陸上フェスティバル。素晴らしかった6年生。会場でのあいさつも、立ち振る舞いも。そして選手として出場した1人1人の引き締まった顔。本当によく頑張りました。この成果は、**みんなが6年間積み重ねてきた成果です。先生達と積み上げた体育授業、長い距離をがんばって歩いた登下校、元気いっぱい友達と外で遊ぶ事。そんな毎日の小さな1つ1つがみんなを支える力になっている**に違いない、そう思っています。毎日こつこつと積み上げる事の力の大きさを実感した行事となりました。そして市田小の6年生のがんばりを、また1つ誇らしく思った半日。保護者の皆様、応援ありがとうございました。

今年は、朝会に落ち着いて臨んだり、大きな声であいさつができるようになったり、縦割り清掃がだんだん上手になっている姿がみられます。子供達が「自律」できるように指導していこう、と考えて取り組んでいることが目に見えてきています。うれしい事です。

さて、生活科で1年生はあさがおの種を、2年生は野菜の苗を学年園に植えました。植物を大きく育てるには、水をやり太陽の光をいっぱい浴びせること。では私たちの身体や心は、一体何ででき、どうやって豊かに育っていくのでしょうか。

テレビ番組で「開運!なんでも鑑定団」観たことがある人もいると思います。そこに出演している北原照久さんという方。その方がこんな言葉を話しています。

「人間の身体は食べ物で作られる。」

心は聞いた言葉で作られ、未来は話した言葉で作られる」力強い言葉です。

「身体は食べ物で作られる」は、みんな納得。調理員さんのおいしい給食をたくさん食べて、大きく大きく育つ。保護者の方も、いろいろな栄養を摂れるように考え、毎日作ってくれていると思います。だからいっぱい、なんでも食べて欲しい。

「心は聞いた言葉で作られる」というのは、何かを頑張っている人に対して、周りの人が、それを認める言葉をかけてあげることによって、その人に自信がつくということなのだと思います。学校はまさに、この繰り返し。みんな1人1人、好きな事も、得意な事も違っていて…勉強なんていやだ…!と思う日もあるけれど、今の頑張りはいつか自分の力に絶対なる。そして「経験は一生の宝」と信じて、先生たちは様々な挑戦を用意しています。それに向かってがんばるみんなを友達が応援します。先生達も励まし、一緒にがんばろうと鼓舞し、共に挑戦していきます。学校で味わう様々な学習や経験、そしてそれを乗り越える時のたくさんの応援の言葉で子供たちに自律の心が育つと信じています。あきらめそうな時、言葉1つで前を向き、自信を持ち、頑張ってみようという「心」が作られていくのだと考えています。



そして最後。**「未来は話した言葉で作られる。」**口から出た言葉を最初に聞くのは自分自身。だから、「やだ」「きらい」「べつに」「できない」とすぐ言わない。「失敗しそうだ」と心配を口にしていると、本当に失敗してしまう、と北原さんは言っています。「**プラスの言葉**」には**「プラスの力」**があります。**言葉の使い方を変えるだけで、自分の心が変わります。**目の前のがんばりたいことや、なりたい自分を言葉にして、「こうしたい」「こうやってやってみよう」とプラスの言葉で前を向き、一歩でよいから行動を起こす。市田小

の先生方もみんなが進む方向を自分で決められるような場面を、1つでも多く作っていきたくて考えています。周りで子供達を支える大人もぜひ、プラスの声かけをお願いできればと思います。

水泳も始まり、学級での活動が盛りだくさんの7月。教職員一同、子供たちの成長の力となるよう、前向きで活動的な毎日を積み重ねていきます。元気いっぱい7月スタートです。

そよ風給食 ～いつもとちがう給食～



みんなで楽しく食べました。

5月28日（火）に「そよ風給食」を行いました。あいにくの天気でしたが、何でも楽しくしてしまうのが「市田っ子」の素晴らしいところ。みんなで楽しく食べました。

新体カテスト～コツコツと鍛えた体は宝物～



それぞれの種目に全力で取り組みました。

5月29日（水）新体カテストを行いました。強風の中、50m走やボール投げ、上体お越しなどをしました。「コツコツと鍛えた体は宝物」です。これからの暑さに負けない体を作りましょう！

陸上フェスティバル～市田小の代表として～

6月4日（火）に「熊谷市陸上フェスティバル」が熊谷市陸上競技場で行われました。熊谷市の6年生が集まりました。本校の6年生も体育や放課後に練習した成果を発揮しようと全力でがんばりました。一生懸命に取り組む眼差しはとても素敵で輝いていました。6年生のみなさん、お疲れ様でした。



交通安全教室 ～自分の命は自分で守る～

6月5日（水）に3・4年生が、交通安全教室（自転車の乗り方）を行いました。警察の方や交通安全に携わる方々からブタベルサハラなど具体的に教わりました。実技では、校庭を道路に見立てて、交差点などの渡り方など実際に自転車に乗って学びました。「自分の命は自分で守る」を合言葉に、これからも安全に気を付けて自転車に乗ってほしいです。

